

令和7年度「ふくおか県芸術文化祭」
子ども文化芸術鑑賞・体験助成事業 募集要領

1 目的

子どもたちに良質な舞台芸術や伝統芸能等を鑑賞・体験する機会を提供することにより、文化芸術に親しむ豊かな心を育むとともに、文化芸術活動への参加意欲を喚起する。

2 助成の対象となる事業

主に小・中学生を対象とした文化芸術鑑賞事業や体験型事業。原則として有料公演。

3 助成の対象となる文化芸術の範囲

種 別	対 象 範 囲
芸 術	文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他
メディア芸術	映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術
伝 統 芸 能	雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、その他のわが国古来の伝統的な芸能
民 俗 芸 能	神楽、風流、獅子舞、その他の地域の人々によって行われる民族的な芸能
芸 能	講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能（伝統芸能、民俗芸能を除く）
生 活 文 化	茶道、華道、書道、その他の生活に係る文化（食文化、景観を含む）
国 民 娯 楽	囲碁、将棋その他の国民的娯楽
伝 統 工 芸	先人から受け継がれてきた陶芸、染織、その他の伝統的な工芸

4 事業の実施主体

文化団体等が中心となって地元団体等と実行委員会を組織し、原則として1事業につき1実行委員会を組織するものとします。ただし、次の（1）～（6）の要件をすべて満たすものとします。

- （1）福岡県内に活動の本拠を有する団体を中心となるもの
- （2）当該事業を企画・実行するために組織されたもの
- （3）経理及び監査に係る体制が明確になっていること
- （4）意思を決定し、執行する組織が確立していること
- （5）宗教活動、政治活動を目的としていないこと
- （6）構成団体が暴力団又は暴力団員もしくは暴力団員と密接な関係を有しないこと

5 実施時期 令和7年10月～12月（「ふくおか県芸術文化祭」開催期間内）

6 事業への助成額

助成対象経費の総額から入場料収入を差し引いた1/2の額又は総事業費（助成対象経費+助成対象外経費）から入場料、参加料及びその他の収入（他団体からの補助金、協賛金等）を除いた額のいずれか小さい額以内で、50万円を上限とし、予算の範囲内で決定します。

7 助成期間

単年度

8 提出書類

別紙様式により提出してください。

9 審査項目

書類による審査を、以下の項目に照らして実施します。

①企画内容

- ア 事業の目的及び内容が助成の趣旨に合致していること
- イ 実現性の高い具体的な事業内容であること
- ウ 出演者や作品等の一定以上の技術水準が認められること
- エ 実施団体及び事業の今後の発展に期待が持てること

②魅力・独創性

- オ 参加者の関心を惹くような工夫がなされていること

③社会性

- カ 広く様々な子どもたちに鑑賞・体験の機会を提供し、子どもたちの豊かな創造力・想像力 や、思考力、コミュニケーション能力の滋養や、将来の芸術家や観客層の育成に貢献する ものであること

④運営

- キ 事業を遂行するための実施体制（経理、監査体制を含む）が整っていること
- ク 事業の予算積算等が適正であること

10 応募締め切り 令和7年2月28日（金）

※消印有効、メールの場合は17時まで必着

11 対象事業の選定方法

県実行委員会で審査を行い選定。

【スケジュール（予定）】

4月中旬～下旬・・・審査 5月上旬・・・内定

12 応募・問合せ先

郵送又は電子メールにて提出してください。

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

福岡県人づくり・県民生活部 文化振興課 文化第二係

TEL : 092-643-3383 FAX : 092-643-3347

E-mail : kenbunsai@pref.fukuoka.lg.jp

※本事業は、令和7年度福岡県暫定予算の成立を前提としており、予算の成立状況によっては事業内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

様式1

令和7年度「ふくおか県芸術文化祭」助成事業応募募票(子ども文化芸術鑑賞・体験事業)

ふくおか県芸術文化祭
実行委員会会長
福岡県知事 服部 誠太郎 殿

(福岡県人づくり・県民生活部文化振興課)

申請団体名 及び代表者名	
住所	〒
担当者職氏名	
TEL	()
FAX	()

事業名称(仮称)			
開催希望日	令和7年 月 日 () (芸術文化祭開催期間:10月~12月)		
開催予定会場	施設名		
	規模等	客席数	駐車場(台数)
		席	台
	所在地 TEL		
会場費等減免の可否 (いずれかを○で囲んでください。)	不可	()	
会場仮押さえの有無	仮押さえ	有	無

事業の概要 ※欄が不足する場 合は別紙に記入し ても結構です。	【事業のねらい】 ※当該事業を計画するに至った経緯や背景を含めて記載してください。 ※当該事業に参加する子どもへの影響・効果の観点から記載してください。
	【内容】 ※具体的な内容を記載してください(公演:演目、曲目、幕構成等/展示:作品の種類、点数等)。

<p>審査項目に対する事業のポイント</p>	<p>※募集要領の審査項目に沿って記載してください。 【審査項目：①企画内容、②魅力・独創性、③社会性、④運営】</p>
------------------------	--

様式3

収 支 計 画 書

事業名 _____

1 収入の部

(単位：円)

財源内訳	予 算 額	内 訳
芸術文化祭助成金		
入場料収入等 (算出方法)		
その他の収入		
合 計		

2 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	内 訳
助 成 対 象 経 費	1 出演料		
	2 交通費・宿泊費		
	3 会場使用料・舞台設営費		
	4 音響・照明費		
	5 印刷製本費		
	6 ポスター等作成費		
	7 著作権使用料、保険料		
	8 実行委員会経費		
	9 その他		
	小 計		
対 象 外 経 費			
	小 計		
合 計			

<助成対象経費>

- (1) 出演料（出演者の出演料・食糧費等）
- (2) 交通費・宿泊費（出演者の交通費・宿泊費）
- (3) 会場使用料・舞台設営費（会場設営・撤去費、会場看板等）
- (4) 音響・照明費
（会場付帯設備にない特殊な音響・照明、当該スタッフ経費含む）
- (5) 印刷製本費（実行委員会で印刷するもの）
- (6) ポスター等作成費
（ポスター・チラシ・プログラム・看板・入場券等作成費）
- (7) 著作権使用料、保険料（催事保険料、楽器運搬保険料）
- (8) 実行委員会運営費
（委員への謝金・交通費、案内状郵送代、会場使用料等）
- (9) その他経費
（イベント当日のスタッフ、ボランティアへの謝礼、準備に係る経費等）

※注意事項

（助成対象外経費）

イベント終了後に作成する広報媒体（報告書等）、表彰に係る高額な賞金・賞品等、交流会・レセプション等経費、有料配布するパンフレット等の作成経費、航空・列車運賃の特別料金（ファースト・ビジネスクラス、グリーン車料金等）

（収支予算書に記載できない経費）

- ・団体の事務に係る経常費（日常的な事務用品の購入、ウェブサイト運営費等）
- ・団体の財産になる備品（事務機器、美術作品の購入費、楽器購入費等）

